授業科目 看護教育学

【担当教員名】		対象学年	4	対象学科	看護					
池田 京子		開講時期	前期	必修選択	選択					
		単位数	1	時間数	15					
【カリキュラムポリシーとの関連性】										
知識・理解 思考・判断		関心・意欲		態度		技能・表現				

【概要】

成人期にある人の教育(学び)とは何か?を明確にし、(Jean Watson の理論)日本の看護教育の歴史的背景を通して理解する。また、 看護教育カリキュラムの展開(特に臨地実習)と教育評価方法を学ぶ。

0

0

【学習目標】

レポート(課題は後日)

- 1 教育とは何かを成人期にある人を対象に考察する(教育学総論)。
- 2 日本における看護教育の歴史的変遷を通して、今日の看護教育を理解する。

0

- 3 看護教育制度の種類と、各々の特徴を理解する。
- 4 看護教育評価(特に実習)について理解する。
- 5 看護教育に関する最近のトピックスを知る。

回数		SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員							
1	授業ガイダンス	1	講義							
2	1) 看護教育と	3	講義							
3	Jean Watson 「ク	3	講義							
4	Jean Watson 「ケ	3	グループワーク							
5	教育評価 1)	3	講義							
6	臨地実習の評価	3	グループワーク							
7	看護教育に対する最近のトピックス 1) 看護学修士課程—専門看護師 (CNS)、特定看護師 2) 講義 保健師教育 (選択制) 3) 卒後教育									
8	看護教育学全般		講義、質疑応答							
	<u> </u> 【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>		<u> </u> <発行年・価格 他>				
(必)	教科書 ず購入する書籍)	なし								
参考書		看護教育のカリキュラム	小山眞理子	医学書院 2006 年	F	2006年3月 ¥2800				
د ا	その他の資料									
	【評価方法】 出席率		【履修上の留意点】 グループ学習、自己学習の時間は積極的に参加・学習することを勧めます。							
ш,т	·		フルーノナ白、日に子白の时间は惧慳的に参加・子白りることを勧めまり。							

講義は教員作成のプリントを使用します。